

楓之典君乳母草子

日々是猫日々 其ノ参

中條 恵子 陸自85

平成廿参年の頃、おほなるふるこ
と侍りき。そのさま、よのつねなら
ず。山くづれて川を埋み、海たかふ
きて陸をひたせり。土さけて水わき
あがり。一つとして全からず。

乳母は市ヶ谷台に伺候中、先々代
のちやら爺様が小家にお通い遊ばし
た頃のことでございます。

爾来、弥生と長月は防災関連行事
や報道が多いように存じます。此度
は、猫様と防災について綴って参り
ます。

● 猫と防災

発災後、社会は混乱し人も平常心
ではいられません。猫様も被災の
衝撃や環境の激変に恐怖を起す御
方もおられるなど、強い緊張を感じ
ていらつしやいます。

災害時は何よりも人命優先ではあ
りますが、猫飼いな衆・下僕達は、猫
様をお護りするために最善を尽くさ
なくてはなりません。備えと心構え
が大切にございます。

○ 日頃からの備え

災害は突然発生します。由に、普
段からの備えは欠かせませぬ。

1 住居の防災対策

- ・ 住居の耐震強度の確認
- ・ 調度や小櫃の固定、転倒・落下防
止、定期的な点検

2 家族の話し合いや近往衆との連 携

- ・ 家族間の連絡方法や集合場所
- ・ 猫様の避難方法や役割分担
- ・ 留守中の対処方針と協力体制
- ・ 緊急時の預け先

3 情報収集と避難訓練

- ・ 避難場所までの経路と所要時間
- ・ 危険箇所と迂回路の確認
- ・ 同行避難訓練への参加

4 所有明示の徹底

- ・ 首輪と迷子札の装着
- ・ 集積回路小片の装着

5 健康管理と慣らし

- ・ 籠や小櫃などに入ること嫌
がらない
- ・ 人や他の動物を怖がらない
- ・ 猫用トイレの排泄
- ・ 各種予防の接種と寄生虫の予防、
駆除

6 備蓄品

- ・ 優先順位1—命や健康に関わるもの
療養食・薬
- ・ 食餌・水（5日分以上）
- ・ 予備の首輪、安全紐（伸びないも
の）、器、粘着帯 など
- ・ 優先順位2—僕や猫様の情報
- ・ 僕の連絡先
- ・ 猫様の写真（携帯に画像保存も）
- ・ 予防接種状況、既往症、健康状態
かかりつけの動物病院 など
- ・ 優先順位3—猫様用品
- ・ 猫様用敷布
- ・ 排泄物の処理用具
- ・ トイレ用品（使い慣れた砂）
- ・ 手拭、刷子・櫛
- ・ 濡手拭や清浄綿
- ・ 合成樹脂袋
- ・ お気に入りの玩具など匂いの付い
たもの
- ・ 洗濯網 など

○ 災害が発生したときの対応
災害時に猫様をお護りするために
は、まず僕が無事でいなければなり
ませぬ。落ち着いて、我が身と猫様
の安全を守ります。

1 人の身の安全確保

- 2 猫様の安全確保
- ・ 恐慌対処・鎮静
- ・ 籠や小櫃に緊急避難

3 落ち着いて避難の準備

- ・ 情報を集めて避難場所への避難が必要か判断

・ 籠や小檻での移動準備（逸走しないよう、扉を固定。安心するよう布などで被覆）

4 同行避難

・ 猫様とは同行避難が基本となりますが、避難所で猫様は別の区画か他の避難所などで過ごされます。同伴避難可の避難所の場合は、お側に待てることもかかいます。

・ 猫様と伴に避難用品を持って指定避難場所へ

○ 避難所での注意点

避難場所は大勢が集まり、猫様を好む方ばかりではなく、体調のすぐれぬ方もおられます。心せねばなりません。

- ・ 周りの人への普段以上の配慮
- ・ 世話や食餌確保などは飼い主の責任

- ・ 飼い主同士が共助
- ・ 支援物資や情報の共有

・ 獣医師や奉仕活動ボランティアによる支援の活用

猫様の健康・体調管理

○ 避難所以外で生活する場合の注意点

災害の規模、被害状況、避難所の規模などにより、自宅にとどまるのも一案にございます。猫様だけより安全な場所でお過ごしいただくこともございましょう。

1 自宅

・ 支援物資や情報は、必要に応じて指定避難所などで取得

2 車中

- ・ 支援物資や情報は、必要に応じて指定避難所などで取得
- ・ 車内の温度に常に注意し、十分な飲み水を用意

・ 安全の確認と普通席症候群エコノミクスに十分注意

3 知人や病院・施設など

- ・ 遠方も検討
- ・ 病院・施設の場合、条件や期間、費用などを確認、覚書の作成

（此度の備えと心構えは、環境省「人とペットの災害対策ガイドライン」に基づいております）

● 楓之典君のつぶやき

— 令和陸年能登半島地震被災者の皆様、お見舞い申し上げます。災害派遣に従事された防衛省・自衛隊の皆様には感謝申し上げます也 —